

新館開館記念事業

歴史講座

考古学ロマン

歴史ミステリー

「“地元のお宝”

かつくちまえはた

「勝口前畑遺跡に学ぶ」

と き 令和5年4月15日(土)

午前10時より

会 場 三河台学習センター 講義室ほか

定 員 80名(当日先着順)

参加費 無 料

その他 この講座では、事前申込はいりません。定員になり次第、受付を終了いたします。



主催:三河台学習センター

裏面もご覧ください

勝口前畑遺跡とは、

野田町字道端・加賀屋敷から八島田字勝口周辺に広がる遺跡で、古くは弥生時代まで遡ることができます。そこから古墳時代、平安時代、鎌倉時代、江戸時代までの過去の痕跡が残されています。出土品にも、弥生時代の勾玉や管玉、古墳時代の須恵器など大変貴重なものが含まれています。その他にも水田や竪穴住居のカマド跡なども当時の野田町周辺の様子をうかがい知ることができて大変興味深いです。

縄文時代だけではない、その後の“福島市の姿”に想像を膨らませてみませんか。

今回は、とりわけ弥生時代と古墳時代の謎に福島のインディー・ジョーンズが挑みます。どんな謎解きがあるのか、ぜひみなさん自身で体験してください。

三河台学習センター

◆講師◆

元福島県立博物館学芸員 荒木 隆 さん

(公財)福島市振興公社文化財調査室 大渡 健一 さん